

## 県の対応方針

総合的な治水対策に向けた取組を検討する。

～当面の予定～

### 【ハード対策】

#### 1 災害復旧事業及び改良復旧事業の進捗

- 災害査定の円滑な実施と改良復旧事業の採択に向けた国との調整を進めます。

### 【ソフト対策】

#### 1 危機管理型水位計の拡大

- 危機管理型水位計について、今年度の協議会で説明した箇所は、設置が完了し、運用を開始しております。なお、今後、市町村の要望等を確認しながら、更に設置箇所の拡大に取り組んでいきたいと考えております。

#### 2 河川監視カメラ設置の拡大

- 河川監視カメラについて、順次設置を進めます。なお、今後、市町村の要望等を確認しながら、更に設置箇所の拡大に取り組んでいきたいと考えております。

#### 3 洪水浸水想定区域の公表の前倒し・拡大

- 水位周知河川及び洪水予報河川について、想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域の公表スケジュールの前倒しを図ります。また、洪水浸水想定区域の策定対象河川の拡大についても検討を進めていきたいと考えております。

#### 4 取組方針への土砂災害対策の追加

- 平成31年1月29日に「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画の改定に、土砂災害対策が新たに盛り込まれたことから、次回以降の幹事会で取組方針を改定します。

#### 5 利水ダム管理者の参画

- 平成31年1月29日に「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画の改定に、利水ダムの管理者の参画が盛り込まれており、台風第19号による対応が話題となったことから、今回参画していただいております。